



昨年、辰建オリジナル法被^{はっぴ}をつくりました。

捺染^{なせん}という伝統的な本染めで職人さんが一点一点染め上げてくれた法被です。

主に地鎮祭や上棟式などの行事の時に着るのですが、法被を着るだけでなんだか気持ちが引き締まります。



素材にこだわったダイニングキッチン

竣工しました 池袋の家

場所：東京都豊島区
工法：木造(SE構造)3階建
敷地面積：81.80㎡
延床面積：138.62㎡
用途：専用住宅(多世帯住宅)

賑やかな街から少し離れた場所に素材にこだわって造った三階建ての木造住宅が完成しました。

二・三階は親子三人の住居スペース。まず二階に上がって目に入るのはフルオーダーのダイニングキッチン。お施主様のご希望で、使用時以外は家電製品が見えないようになっています。お手入れにも考慮して壁や床が一部タイル張りになっていますが、それぞれ主張せず、空間になじんで良い具合に溶け込んでいます。キッチンに付属しているダイニングテーブルは、配膳・片付けがしやすいのももちろん、キッチンで作業している家族とも話しやすくコミュニケーションを取りやすい場所になっています。

リビングの壁一面にはアクセントの石張り。色ムラは抑えめの石ですが、凹凸による陰影によってビニルクロスや木の羽目板とはまた違う質感で部屋の雰囲気を作ってくれます。

一階はお母さまの住居スペース。小上がりのある洋室は、明るい色の木材に囲まれて、優しい雰囲気の落ち着く空間になりました。畳や障子があるからと言って和の印象が強すぎる部屋にはならず自然なテイストになりました。小上がりの下は収納になっており、季節ものや普段はあまり使用しないものなどをしまっておくことが出来ます。必要なものが集約された住居スペースで、心地よく豊かに暮らせそうです。

各階水廻り以外の床には国産杉の無垢フローリングを貼っています。あたたかみのある肌ざわりの良い床材なので、床暖房無しでも素足で快適に生活できます。傷がつきやすい素材ではありませんが、補修も可能で、傷も含めて味のある床になります。



広々と使える洗面コーナー



壁材にもこだわったリビング



コンパクトながらも居心地の良い小上がり

作り付け家具

新築でも改修でも、設置スペースや目的に合わせて作り付けの家具をつくることができます。サイズはもちろん、素材や色、金物一つもお部屋のイメージや自身の好みに沿って決めることが出来るので、家具にこだわりがある方におすすめです。

弊社で造った家具を少しご紹介します。



TV ボード

Point

白を基調にしていますが、木目を少し加えることであたたかみのある印象の家具になりました。

Point

ベッドへ上がる部分に一工夫。上がるためだけでなく、収納としての役割を持たせることで、空間を有効活用！ベッド下には洋服等を掛けられるパイプもあります。



ベッド



TV ボード

Point

LDKの壁一面にピッタリ隙間なく家具を造り付けました。収納力のあふれる大きな家具ですが、シナの明るい色みのおかげで圧迫感なく納まりました。

長年辰建を支えてくれている、帽子がトレードマークの現場監督・加瀬隆についてご紹介。辰建に二十四年勤めているので、「知っているよー」というお客様も多いのではないのでしょうか？

会社では冗談を言って笑わせたりしてくれる加瀬さん。仕事スウィッチONになるとキリッと鋭い眼差しになります。今年七十歳の加瀬さん、「もう引退だ」と言っています。資料が入った大きなリュックを背負って、毎日忙しそうに立ち回りの現場を回っています。付き合ひの長い大工さん・職人さんにどんな印象を持っているか尋ねてみました。色々と答えてもらった内容をまとめると「賢くまじめで正直者」という人物像のようです。私から見た加瀬さんは「律儀で優しい人」です。何かお手伝いをした時など、どんな小さなことにも「ありがとう」と丁寧に伝えてくれます。忙しく余裕のない時なんかはつい伝えそびれてしまったりすることもあると思いますが、加瀬さんは自分が忙しく余裕がない時や、宴会後で酔っている時でも必ず「〇〇してくれてありがとう」「この会の準備をしてくれ

辰建語り

加瀬さんのコト



「お手を拝借。イヨーオツ」パンツお読みいただきありがとうございました。(下田)

「日々忙しく働きながらも会社を見守っていただける加瀬さんにはそろそろのんびりと過ごしてほしいと思うのですが、いよいよ会社が寂しくなってしまうので無理のない範囲で仕事を続けてほしいなとも思います。夏の最後にビシッと一丁締めで締められる加瀬さんのセリフを借りて今回の辰建語りを終わりにしようと思います。

「周りをよく見ていて冷静に物事を判断する加瀬さん。言葉数は多くはありませんが、工事に関しての問題があがった際には、長年培ってきた経験を踏まえて助言してくれまう。

「強い口調の言い回しをする時もたまにありますが、相手がお客さんでも職人さんでも同じ会社の人でも態度を変えることなく、人に対して真摯で筋を通す義理堅い人だと思っています。

ショールームのご案内



辰建ショールーム「StudyRoom 本郷」

住 所：東京都文京区本郷 4-34-3 (辰建本社裏)
営業日：平日 9:00 ~ 17:30 (土日祝は事前予約により営業致します)
※事前予約制

◆ひとりごと◆

もうすっかり秋ですね。お店で売られている柿を見て、ふと、亡くなった祖父母が市田柿という干し柿を作っていたなあと思い出しました。

祖父母とのお茶の時間、お茶請けの一つにあった干し柿。優しい祖父がどこか誇らしげにお皿にのせて出してくれたことをよく覚えています。当時小学生だった私には干し柿よりも栗饅頭の方が魅力的で、干し柿を好んで食べることはありませんでした。けれどどこか、嫌々食べた記憶があります。好んで食べることはありませんでしたが、柿が干してある部屋を覗くことは好きでした。静かな空間に映えるオレンジ色のカーテンには何か惹かれるものがあったのかもしれない。

生活の中にあつた干し柿ですが、大人になってみて、作り方も何も知らないことに気づきました。今だからこそ思うことではありますが、ネットを通じて作り方や栄養価を知るのはなく、実際に作っている祖父母の言葉で干し柿を知りたかったなと思います。今は好きです、干し柿。(下田)



〒113-0033
東京都文京区本郷 4-34-15
TEL:03-3813-2884
FAX:03-3818-0728
Mail:info@tatsuken.biz
http://tatsuken.biz

